

財務諸表に対する注記

公益財団法人経営者顕彰財団

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法（定額法）によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産	0	0	0	0
特定資産				
運営安定引当資産	248,000,000	100,000,000	100,000,000	248,000,000
定期預金	248,000,000		100,000,000	148,000,000
投資有価証券	0	100,000,000	0	100,000,000
合 計	248,000,000	100,000,000	100,000,000	248,000,000

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
運営安定引当資産	248,000,000	(0)	(248,000,000)	(0)
定期預金	148,000,000	(0)	(248,000,000)	(0)
投資有価証券	100,000,000	(0)	(0)	(0)
合 計	248,000,000	(0)	(248,000,000)	(0)

4. 関連当事者との取引の内容

2025年度の受取寄付金13,150,000円は、全額当財団の設立母体である株式会社西日本シティ銀行からの寄付金によるものである。